



平成28年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エーアイティー

コード番号 9381 URL <http://www.ait-ijp.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 矢倉 英一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 総合企画部・経理財務部担当 (氏名) 西村 司 TEL 06-6260-3450

四半期報告書提出予定日 平成27年10月15日 配当支払開始予定日 平成27年10月23日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年2月期第2四半期の連結業績(平成27年3月1日～平成27年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第2四半期	10,188	0.2	661	8.8	696	8.8	428	13.5
27年2月期第2四半期	10,163	12.7	608	△6.8	639	△4.4	377	△21.0

(注)包括利益 28年2月期第2四半期 450百万円 (40.9%) 27年2月期第2四半期 319百万円 (△46.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年2月期第2四半期	22.41	—
27年2月期第2四半期	19.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
28年2月期第2四半期	6,258		4,493		71.6	
27年2月期	6,808		4,807		70.4	

(参考)自己資本 28年2月期第2四半期 4,478百万円 27年2月期 4,790百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年2月期	—	10.00	—	40.00	50.00
28年2月期	—	15.00	—	—	—
28年2月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成27年2月期の期末配当金の内訳 普通配当20円00銭 創立20周年記念配当20円00銭

3. 平成28年2月期の連結業績予想(平成27年3月1日～平成28年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	24,468	11.5	1,749	6.2	1,777	5.3	1,130	10.1	59.12

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年2月期2Q	19,754,400 株	27年2月期	19,754,400 株
② 期末自己株式数	28年2月期2Q	640,768 株	27年2月期	640,768 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年2月期2Q	19,113,632 株	27年2月期2Q	19,113,632 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府の経済対策や日銀の金融緩和政策などを背景に、企業収益や雇用環境に改善がみられ、緩やかに回復基調で推移しました。その一方で、円安による物価の上昇などで個人消費の動向は依然として先行き不透明な状況が続いており、海外においても、新興国の成長鈍化や中国株式市場の大幅な下落により実体経済への影響が懸念されるなど、不安定要素を抱えながら推移することとなりました。

このような経済情勢の下、当社グループは、国際物流の提案型営業の強化に取り組み、主力となる国際貨物輸送のみならず、通関や配送、さらに、日本国内外での3PL(サードパーティー・ロジスティクス)案件を含めた一貫輸送の受注獲得に向けた営業活動を精力的に進めてまいりました。

さらに、本年5月に新たな営業部署を設置し、日用雑貨やアパレル等を主に取扱う企業中心に行ってきた営業活動を専門性を有する化学関連等にも広げ、その成果も徐々に始めております。

これら取り組みの中、当第2四半期連結累計期間において、新規顧客の獲得は順調に推移し、また円安による為替換算効果があった一方で、円安の進行による顧客の在庫調整等で国際貨物輸送の取扱高が減少し、さらに国際貨物輸送の市場におけるマーケットプライスの低下も重なり、収益を押し下げる要因となりました。

しかしながら、前連結会計年度からの仕入コストの低減効果を継続させるとともに、販売費及び一般管理費を抑制することで、安定した利益の確保に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における営業収益は10,188百万円(前年同期比0.2%増)と前年同期とほぼ同水準となり、営業利益は661百万円(前年同期比8.8%増)、経常利益696百万円(前年同期比8.8%増)、四半期純利益428百万円(前年同期比13.5%増)と前年同期を上回る結果となりました。

セグメント別の業績は次の通りであります。

①日本

当第2四半期連結累計期間での海上輸送の取扱コンテナ本数は、輸入で71,932TEU(前年同期比12.0%減)、輸出入合計で75,347TEU(前年同期比11.4%減)と円安の進行が起因となり前年同期を下回り、収益の低下要因となりました。その反面、円安のもたらす効果として米ドル建て運賃の円貨換算額が増加し、収益の低下を補う形となりました。

また、通関受注においては、海上輸送の減少が響いたものの、新規顧客や既存顧客への受注獲得に向けた営業強化により、受注件数は28,175件(前年同期比2.2%増)と前年同期を上回ることとなりました。

以上の結果、日本における営業収益は7,893百万円(前年同期比3.2%減)となりましたが、売上総利益率の改善効果もあり、セグメント利益は532百万円(前年同期比16.3%増)となりました。

②中国

日本向け貨物が低調な推移であったものの、現地での通関や配送等といった輸送に関連する収益の安定的な確保に努め、さらに円安に伴う現地通貨の円貨換算額の増加も伴い、営業収益は2,264百万円(前年同期比14.2%増)となり、セグメント利益は、営業費用の増加により129百万円(前年同期比13.3%減)となりました。

③タイ

日本向け貨物が減少した一方で、円安による為替要因により現地通貨の円貨換算額が増加した結果、営業収益は31百万円(前年同期比10.6%増)となった一方で、営業活動における費用が嵩み、セグメント損失は0百万円(前年同期はセグメント利益0百万円)となりました。

(注) TEU(Twenty-foot Equivalent Unit、20フィートコンテナ換算)とは、海上コンテナの数量を表す単位で、20フィートコンテナ1個分を1TEUと計算します。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ550百万円減少し6,258百万円となりました。これは主に、立替金が281百万円、受取手形及び売掛金が213百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ236百万円減少し1,765百万円となりました。これは主に、未払法人税等が139百万円、買掛金が106百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ313百万円減少し4,493百万円となりました。これは主に、四半期純利益428百万円を計上した一方で、剰余金の配当により764百万円が減少したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ158百万円減少し、2,354百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの内訳は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は777百万円(前年同期比751百万円増)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益を695百万円計上したことのほか、立替金の減少282百万円、売上債権の減少218百万円、賞与引当金の増加66百万円等の資金の増加要因に対し、法人税等の支払額393百万円、仕入債務の減少113百万円等の資金の減少要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は194万円(前年同期は24百万円の獲得)となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入1,027百万円等の資金の増加要因に対し、定期預金の預入による支出1,177百万円等の資金の減少要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、支出した資金は765百万円(前年同期比573百万円増)となりました。これは主に、配当金の支払763百万円等による資金の減少要因によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年2月期の通期連結業績予想につきましては、平成27年4月7日に公表いたしました予想数値から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,557,053	3,548,914
受取手形及び売掛金	1,662,352	1,449,184
立替金	1,065,541	784,246
その他	155,295	98,923
貸倒引当金	△16,994	△12,552
流動資産合計	6,423,248	5,868,717
固定資産		
有形固定資産	75,609	81,362
無形固定資産	105,220	93,753
投資その他の資産		
投資有価証券	8,933	7,351
差入保証金	191,112	202,762
その他	4,789	4,712
貸倒引当金	△55	△12
投資その他の資産合計	204,780	214,814
固定資産合計	385,610	389,931
資産合計	6,808,858	6,258,648
負債の部		
流動負債		
買掛金	967,802	861,659
未払法人税等	389,320	249,792
賞与引当金	62,565	130,612
役員賞与引当金	18,200	9,100
その他	294,126	232,455
流動負債合計	1,732,014	1,483,619
固定負債		
退職給付に係る負債	172,961	197,287
役員退職慰労引当金	43,320	51,429
その他	53,147	32,679
固定負債合計	269,428	281,397
負債合計	2,001,442	1,765,017

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	271,140	271,140
資本剰余金	221,590	221,590
利益剰余金	4,013,324	3,677,014
自己株式	△67,928	△67,928
株主資本合計	4,438,126	4,101,816
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,809	△3,790
繰延ヘッジ損益	-	△268
為替換算調整勘定	353,750	380,580
その他の包括利益累計額合計	351,940	376,521
少数株主持分	17,347	15,293
純資産合計	4,807,415	4,493,631
負債純資産合計	6,808,858	6,258,648

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
営業収益		
輸送事業収入	10,163,388	10,188,763
営業収益合計	10,163,388	10,188,763
営業原価		
輸送事業仕入	7,857,943	7,732,388
営業原価合計	7,857,943	7,732,388
売上総利益	2,305,445	2,456,374
販売費及び一般管理費	1,696,944	1,794,555
営業利益	608,501	661,819
営業外収益		
受取利息	3,957	11,430
為替差益	11,932	17,603
その他	15,369	5,279
営業外収益合計	31,258	34,313
営業外費用		
支払利息	146	127
営業外費用合計	146	127
経常利益	639,613	696,005
特別損失		
固定資産除却損	131	757
特別損失合計	131	757
税金等調整前四半期純利益	639,481	695,248
法人税、住民税及び事業税	259,348	262,009
法人税等調整額	2,452	6,912
法人税等合計	261,801	268,922
少数株主損益調整前四半期純利益	377,680	426,325
少数株主利益又は少数株主損失(△)	489	△1,909
四半期純利益	377,191	428,235

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	377,680	426,325
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△430	△1,980
繰延ヘッジ損益	3,699	△268
為替換算調整勘定	△61,052	26,685
その他の包括利益合計	△57,783	24,435
四半期包括利益	319,897	450,761
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	319,734	452,815
少数株主に係る四半期包括利益	162	△2,054

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	639,481	695,248
減価償却費	27,185	31,915
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4,066	△4,493
賞与引当金の増減額(△は減少)	60,867	66,860
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△10,600	△9,100
退職給付引当金の増減額(△は減少)	13,226	24,326
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△1,699	8,109
受取利息	△3,957	△11,430
支払利息	146	127
為替差損益(△は益)	△192	4,270
有形固定資産除却損	131	757
預り金の増減額(△は減少)	△26,890	2,540
売上債権の増減額(△は増加)	△335,514	218,432
立替金の増減額(△は増加)	△334,115	282,780
仕入債務の増減額(△は減少)	99,883	△113,304
その他	83,149	△37,128
小計	215,168	1,159,912
利息の受取額	4,252	11,837
利息の支払額	△146	△127
法人税等の支払額	△193,057	△393,987
営業活動によるキャッシュ・フロー	26,216	777,634
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△654,029	△1,177,430
定期預金の払戻による収入	745,946	1,027,309
有形固定資産の取得による支出	△27,524	△14,192
無形固定資産の取得による支出	△38,067	△534
投資有価証券の取得による支出	△1,200	△1,200
差入保証金の差入による支出	△4,899	△24,561
差入保証金の回収による収入	4,878	2,962
その他	△504	△6,579
投資活動によるキャッシュ・フロー	24,600	△194,227
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	200,000	500,000
短期借入金の返済による支出	△200,000	△500,000
リース債務の返済による支出	△2,039	△2,079
配当金の支払額	△190,537	△763,520
財務活動によるキャッシュ・フロー	△192,576	△765,600
現金及び現金同等物に係る換算差額	△60,859	23,932
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△202,618	△158,259
現金及び現金同等物の期首残高	2,189,042	2,512,774
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,986,423	2,354,514

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国 (注) 1	タイ	計		
営業収益						
(1) 外部顧客に対する 営業収益	8,151,369	1,983,798	28,221	10,163,388	—	10,163,388
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	19,394	879,858	8,727	907,980	△907,980	—
計	8,170,763	2,863,657	36,948	11,071,369	△907,980	10,163,388
セグメント利益	458,149	149,784	567	608,501	—	608,501

(注) 1. 「中国」の区分は、中国及び香港の現地法人です。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国 (注) 1	タイ	計		
営業収益						
(1) 外部顧客に対する 営業収益	7,893,006	2,264,554	31,202	10,188,763	—	10,188,763
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	7,317	946,189	8,451	961,958	△961,958	—
計	7,900,323	3,210,743	39,653	11,150,721	△961,958	10,188,763
セグメント利益又は損失(△)	532,691	129,883	△754	661,819	—	661,819

(注) 1. 「中国」の区分は、中国及び香港の現地法人です。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。